

MEDIA RELEASE



シンガポールパビリオン ディック・リー ファンの集い 開催

「ミスター・シンガポール」と呼ばれるほど、シンガポールを代表する人物である『ディック・リー』がシンガポールパビリオンにて9月23日（金）にファンの集いを行います。彼のピアノと歌が楽しめます。

- ・ 日時：9月23日（金・祝）
 - 10:30～ ファン昼食受付開始
 - 11:00～11:30 ファン昼食会
 - 12:00～ コンサート受付開始
 - 12:30～13:30 コンサート
- ・ 場所：シンガポールパビリオン グランドステアケース（大階段）
（ファン昼食会は2階 ワールドカフェ）

概要

ディック・リーのファンクラブと公式サイトを通じて、ファンに告知をし、参加していただくこととなりました。ファンの方々には昼食をとっていただいたあと、彼のミニコンサートを楽しんでいただきます。コンサート中のメディア撮影も可能です。一般の方には、整理券を当日配布することになる予定です。当日は、混雑が予想されます。12時には、パビリオンを一時閉館させていただきます。ご了承下さい。



ディック・リー プロフィール

マルチ・タレントとして多方面で活躍したあと、現在は歌手として、又、作曲家として、アジアのニュージェネレーションのミュージックシーンを代表するアーティストとして広く認められている。



1971 年、彼が 15 歳の時、ディック・アンド・ギャング（彼の兄弟とのユニット）というグループで様々なタレント・コンテストで賞を独占した頃から始まる。彼の最初のアルバム「ライフ・ストーリー」は、彼の作曲家としての才能も世間に披露するもので、1974 年にリリースされた。

70 年代から 80 年代にかけて、アジアのポップ・ミュージックの第一線で活躍。彼の存在を揺るぎないものにしたのは、1989 年にリリースされた「ザ・マッド・チャイナマン」で、この年彼はシンガポール、香港、日本で数々の受賞に輝く。

1990 年、ディック・リーは日本へ進出し、彼のソロ活動及び、香港のサンディ・ラム、日本のグループ、ZOO などのアジアのトップ・ミュージシャンたちとのコラボレーションを通じ、新しいアジア（のアーティスト）のアイデンティティの確立に貢献する。又、アジアの多くのトップ・シンガーに曲を提供。

ミュージカルの制作にも意欲的で、ビューティ・ワールド（1988 年）、フライド・ライス・パラダイス（1991 年）、カンポン・アンパー（1994 年）、ホットパンツ（1997 年）を杯目、評判が高かったジャッキー・チュンのスノー・ウルフ・レイク（1997 年）、日本、シンガポール、香港でも満員御礼で公演されたナガランド（1992 年）などに曲をかいている。彼の芝居（ミュージカル）への愛情と意欲はその後も絶えることはなく、1998 年からはシンガポールレパートリー・シアターのアソシエイト・アーティスティック・ディレクターとして、情熱的にかかわっている。

2000 年、ディック・リーは、シンガポール・プレジデント・スター・チャリティー・ドライブで上演された（シンガポール国営放送局）でテレビドラマ化し、シンガポールで最も人気あるミュージカル・ドラマとなる。

2002 年には彼の念願が叶い、シンガポール・ナショナルデイ・パレード（建国記念日）のクリエイティブ・ディレクターに就任。「ウィ・ウィル・ゲット・ゼア」が 2002 年ナショナルデイ・ソングに選ばれ、パレードのテーマ・ソングとなる。

ディック・リーは音楽のみならず、ファッションへの関心も高い。15 歳の頃からファッションへの興味が芽生え、10 代半ばにして母親のブティックの為に最初のデザインをしている。ファッション業界でもさまざまな賞を受賞している。



DICK LEE

EXPO AICHI 2005

COME AND JOIN DICK AT A SPECIAL FANS PARTY ON
23 SEPTEMBER 2005, 12PM AT EXPO AICHI, NAGOYA.
BE DICK'S GUEST AT HIS SOLO SHOW AND LUNCH IN THE SINGAPORE PAVILION.

EMAIL cherylkhong@musicmovement.com.sg ON HOW TO GET YOUR FREE PASSES TO THIS
EXCLUSIVE EVENT! PLUS... MORE INFORMATION ON DICK AND YUMING IN A SPECIAL
CLOSING CONCERT AT EXPO 2005, 23 SEPTEMBER 2005, 7PM AT www.expo2005.or.jp